

参加無料
同時通訳
あり

国連大学 ウ・タント国際会議場

渋谷駅徒歩 10 分、表参道駅 B2 出口徒歩 5 分

2013 年 7 月 13 日 (土)

13:30 ~ 16:30 (受付 13:00 ~)

2020 年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地決定が 9 月に迫り東京が選ばれるか否かに世間の注目が集まっています。2020 年に向けて、東京は進化するオリンピック・ムーブメントの発展にいかにか貢献することができるのでしょうか。世界の、そして将来の世代に向けたメッセージを発信します。

International Symposium for the Olympic Movement in Japan:

オリンピックの進化と深化

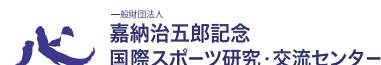
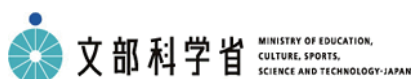
Universal value of Olympism and development through sport



- 13:40 基調講演：イアン・ヘンリー（英ラフバラ大学教授）「招致都市とオリンピック」
- 14:15 トークセッション：テーマ「オリンピックとオリンピック・ムーブメント」
太田 雄貴（フェンシング銀メダリスト）× 田辺 陽子（柔道銀メダリスト／日本大准教授）
- 15:15 パネルディスカッション「オリンピックの進化と深化」
コーディネーター：河野 一郎（独立行政法人日本スポーツ振興センター理事長）
パネリスト：イアン・ヘンリー（英ラフバラ大学教授／オリンピックスタディズ研究センター長）
真田 久（筑波大学教授／オリンピック教育プラットフォーム事務局長）
結城 和香子（読売新聞編集委員）
松瀬 学（ノンフィクションライター）

参加申込

参加される方のお名前、ご所属、ご連絡先メールアドレス／電話番号を記載の上、7/10（水）までに 20130713@100yearlegacy.org までお申し込みください（先着 300 名）。



*最新の情報は、適宜日本スポーツ振興センター web サイトでお知らせします。